

愛西民報

2023年
5・6月
第75号

日本共産党
愛西市委員会

〔発行責任者〕
加藤敏彦委員長
〔市議会議員〕
河合 克平議員
真野 和久議員

090912236909
090833333481
09041984516

物価高騰から市民の暮らしを守るため 水道基本料金・給食費無料継続を求めます

共産党市議団
物価高騰対策を早急に行うよう申し入れ



4月3日、
日本の共産党
愛西市議団
(河合 かつ
pei・まの
和久議員)、
党愛西市委
員会の加藤
敏彦委員長は、
「物価高騰か
ら市民のくらしを守るための
緊急要望書」を日永市長に提
出しました。

4月3日、
日本の共産党
愛西市議団
(河合 かつ
pei・まの
和久議員)、
党愛西市委
員会の加藤
敏彦委員長は、
「物価高騰か
ら市民のくらしを守るための
緊急要望書」を日永市長に提
出しました。

市の基金も加え、緊急支援を
求める

市議団は、交付金を活用し、
水道基本料金の無料化や学校
給食費の無償化の再実施など、
市の基金とあわせて緊急支援
をただちに行うよう、そのた
めに臨時議会を開催するよう
求めました。

令和6年度から
佐織・八開水道料金値上げ
県下1位・2位の高額な
料金に反対!

今回の改正で、基本料金と
それに含まれていた10㊦ま
での使用量を切り離しました。
基本料金を800円に統一
し、使用料金がこれまでより
値上げされます。八開地区で
9㊦まで、佐織地区は6㊦ま
での少量使用者は値下げとな
りますが、それ以上の使用で
は値上げとなります。

現在でも愛知県下でトップ
クラスの高い料金ですが、改
定後には、20㊦で県内1位
(八開地区)、2位(佐織地
区)になります。

日本共産党市議団は、口径
別料金の採用などの対策を求
め、値上げに反対しました。

3月議会一般質問から

「水道基本料金・給食費の無料継続を」

まの和久議員 物価高騰の市民生活への影響は続
いており、4月以降も学校給食費、水道料金基本
料金免除の継続を。

市 4月以降の継続の考えはない。

「4月から給食費は実質値上げ。対策を」

まの議員 昨年10月から値上げされた学校給食
費は、これまで無償化だったが、4月から実質値
上げになる。給食費の対策を。

市 値上げした料金で負担をお願いする。

多くの市が、市民生活を実情を踏まえ、給食費
の値上げを見送る中、実情を踏まえず、値上げを
行う愛西市の態度は問題です。(まの)

令和5年度予算 どこまで膨らむ? 道の駅整備費49億円に拡大

令和5年度一般会計予算で
は、道の駅再整備、道の駅周
辺整備の費用として12億3
082万円が計上されました。

当初は35億円の整備費用
が、令和4年度に詳細設計を
おこない、総額で49億円と
なり14億円もはねあがりま
した。



【日本共産党の見解】

- ・道の駅は採算が取れるのか明確でない。
 - ・道の駅・東公園の維持管理費が明確でない。
 - ・建設費が14億も拡大。
 - ・完成後の維持管理など市の負担も明確でない。
 - ・大規模整備は必要なのか。
- 以上の点から、道の駅再整備、周辺整備の凍結を求め
ます。

市民生活に関わる施策は削減

高齢者施策では、見守り事業で65歳から75歳未
満は対象外となります。令和6年度から精神障害者3
級の福祉医療も全疾病無料では無くなるなど、福祉施
策の削減が目立ちます。

また、令和4年度に行った学校給食の無償化と水道
代の基本料金の減免も打ち切られました。

地方自治体のいちばんの役割は「住民の福祉の増進」
(地方自治法)、住民の暮らしと福祉を良くすること
です。日本共産党市議団は、市の役割を果たすよう求
めて令和5年度一般会計予算に反対しました。

中学校の統廃合 合意できない計画は白紙に



まの和久議員

地域を分断、禍根を残す 強引な計画は白紙に

反対意見が多くても賛成があるから進める。不安や反対には説明(説得)をする。これは、説明という形での計画の押しつけです。特に今回の

まの和久議員 立田地区、八開地区のアンケートがでは反対が多数を占めるという状況だ。そのことをどう捉えているのか。 市 反対意見もあるが、協議会案を早く進めてほしいという意見もある。このことを踏まえて、愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策基本計画の素案を策定していく。



ように賛否が大きく分かれている問題は、地域に分断を生み、大きな禍根を残します。 将来2校にする無謀な案も

含めて白紙にし、時間をかけて市民と知恵を絞って学校のあり方を協議すべきです。(まの)

佐屋駅前整備の進捗は



河合かつぺい議員

県道との交差は 鉄道高架化が課題

河合かつぺい議員 現在の課題は。 市 もともと、都市計画は立体的な形式を鉄道の高架化と

しているため、その前提条件として整理していかなければならないことが大きな課題。

令和4年購入の 東側土地の活用は

河合議員 令和4年に購入した駅東の土地を活用して暫定的な安全対策を行う考えは。

市 巡回バスや停車場での活用も想定されるが、買収した土地は市営駐輪場に面している、新たな通過交通の増加による事故の発生に対して、十分な交通対策が必要。安全性が確保されるまでの間は、駐車場として管理していきたい。

佐屋駅前整備は安全対策を最優先に

佐屋駅前整備は、交通安全対策を最優先に、まずは購入した東側の土地にロータリー整備を求めます。(河合)

「永和地区から中学校をなくす計画案の見直しを求める嘆願書」署名

計画案の見直しを求める嘆願書

愛西市が進めている「愛西市小中学校適正規模並びに老朽化対策基本計画案」の住民説明会が、3月19日には立田地区・八開地区で行なわれ、3月26日には佐屋地区・佐織地区で行われました。

この計画の一番の問題点は、愛西市内の6つの中学校を将来2つ(2つの1つ)にする。生徒が減って小規模校(中学校5学級以下、1学年1学級)になったら統合を進めます。また、立田地区や八開地区では反対が多くても、すすめようとしています。

連絡先

水野 勲氏(永和中学校卒業生) 愛西市大井町浦田面6006 電話・0880(43008)1146

带状疱疹ワクチン接種助成 加齢性難聴の補聴器補助 市は独自に補助の実施を!



生活習慣改善 事業を進めていきたい。 いま困っている市民に 支援を

带状疱疹ワクチン 市「国・県の補助できれば」 河合かつぺい議員 津島市、弥富市など、近隣市町でも行っている。愛西市も助成の実施を求める。 市 国や県の補助事業になれば、本市も近隣市町村の動向を見極めながら実施について検討したい。

予防事業も大切ですが、だからといって、現在、難聴で困っている高齢者に支援しないというのは問題です。引き続き助成実現を求めていきます。(河合)

加齢性難聴の補聴器補助 市「補助より生活改善を」 河合議員 認知症が減少すれば、医療費や介護給付にもつながる。加齢性難聴の補聴器補助を愛西市も行うことは。

愛西市議会 带状疱疹ワクチン接種助成 求める意見書を国へ提出

市 難聴は認知症の発病要因の一つだが、難聴予防には生活習慣改善が大切。難聴の要因のひとつは血液循環の悪化で、喫煙者、糖尿病の方が難聴になりやすい。補聴器補助を進めるより、

全会一致で国へ意見書を提出しました。 党市議団は、文教福祉委員会です。市への意見書も出すよう求めましたが、合意できませんでした。

署名にご協力ください!

- ・物価高騰対策で水道基本料金と給食費の負担ゼロ再開を求める署名
- ・带状疱疹ワクチン接種の独自補助を求める署名

